



きょさん

ご
ざ
い
ま
す
う
あ
り
と
が
い
ま
す「屋根+吹き替え」
「野木、完成！耐震・軽量・断熱！」

秋の外壁塗装キャンペーン！

今秋は3件様承りました。佐川さま(野木)原島さま(小山)生澤さま(野木)
承り期間:11月下旬まで

レギュラー
セラミック配合 アクリル塗装
64万円 《税別》
建坪 30坪台

アップグレード
セラミック配合 ウレタン塗装
74万円 《税別》
建坪 30坪台

スーパークレード
セラミック配合 シリコン塗装
84万円 《税別》
建坪 30坪台

遮熱！省エネ屋根塗装

遮熱！って何～に？
熱さをハネ返すものですよ～！

一屋根の表面温度ー

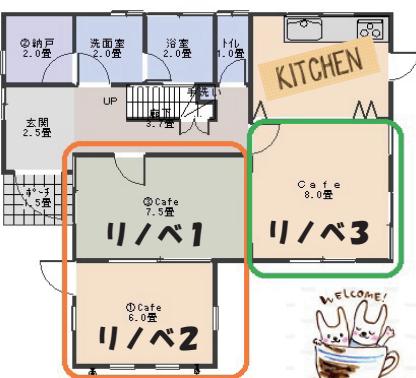


スーパークレード
パラサーモ遮熱塗装
32万円 《税別》
建坪 30坪台

レギュラー
ヤネフレッシュウレタン塗装
25万円 《税別》
建坪 30坪台

得意
です。

カフェ風にリノベ中です



(小山市・土塔)



«屋根+吹き替え»

「野木、完成！耐震・軽量・断熱！」

After

重量 25kg / 坪に超軽量化！！

しかも遮熱塗装 + 外張り断熱 !!

«セメント重量瓦»

屋根重量
135kg / 坪 !!

Before

野木ロースタウン



古河市



「古河、完成！耐震・軽量・断熱！」

After

重量 25kg / 坪に超軽量化！！

しかも遮熱塗装 + 外張り断熱 !!

«三州本瓦・超重量»

屋根重量
155kg / 坪 !!

Before

★10月も野木ローズタウンで1件さま「重量・セメント瓦の」屋根葺き替えおこないます



【9月・防災月間】熊本地震に見る建物被害の真実

●日経ホームビルダー6月号の記事に掲載された益城町の「ある街区」。『被災地の住宅57棟を踏査』を参照すると、築年以外に建物が建った場所、地盤に大きく影響を受け、57棟の建物の位置関係、前震と本震での建物の状況をイラスト化した図で明らかにしています。私が付加した「楕円」や「エリア解説」で分かる通り、右ページの右上の道路に面するエリアでは、築2015年の新しい住宅以外は過半数が『前震で崩壊』し、本震で1棟を残し崩壊(全壊)です。被害は俯瞰的に見なければ、誤った判断で評価しそうです。この記事のイラストは同じ団地内で通り毎にどの程度の被害状況になっているのか、分かりやすく図解しています。そこに



「本震で1階が崩壊したプレハブ住宅」と明示されていて、画像を見てもDハウス鉄骨系プレハブ住宅だと分かりました。田舎では鉄骨系プレハブの数は少ないにもかかわらず倒壊しています。しかし報道やコマーシャル、ネット投稿などの「刷り込み効果」はすさまじく、倒壊したのは木造住宅としてシェアされ「だから少し高くて大手プレハブ住宅が安心！」という世論が形成されます。

実際には、ハウスメーカーを含めた欠陥住宅のインスペクションを手掛ける専門家によると、大手も地場工務店も、瑕疵発生の比率は変わらず、逆に大手は補修する技術も資金力があるにも関わらず、弁護士

を立てて戦おうとする！」と憤っている専門家も少なくありません。日経ホームビルダー誌はハウスメーカーの「スポンサーの影響」を受けない媒体なので、プレハブ倒壊の事例が紹介されていたのも特筆すべきです。広告で運営されている雑誌やテレビからの圧力は、自らバイアスの掛かった取材記事になりがちです。熊本地震で露見した建物被害と、地盤や工法、築年数などの相関関係。しっかり分析して避けられない「自然災害」と救える「人命や建物崩壊」を明確化したいものですね！ 大竹喜世彦

Reform Apple

リフォームアップル自治医大店

«地域のリフォーム工務店»

株式会社アップル 下野市祇園1-20-1

ホームページで施工例がご覧になれます

TEL 0285-44-8208

民家
再生